

金沢美術工芸大学

教員研究発表展2022

美大のしごと

2022.12.6^{TUE} - 2022.12.11^{SUN} 会期中無休／入場無料

10:00～18:00 入場は閉場の30分前まで 最終日17:00閉場

金沢21世紀美術館 市民ギャラリーA(1階)



金沢美術工芸大学 教員研究発表展2022 美大のしごと



2022.12.6 TUE - 2022.12.11 SUN
10:00~18:00

入場は閉場の30分前まで

最終日17:00閉場

会期中無休／入場無料

金沢21世紀美術館 市民ギャラリーA (1階)

〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

金沢21世紀美術館サイト

<https://www.kanazawa21.jp>

ごあいさつ

金沢美術工芸大学は1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展、地域文化と産業の振興に寄与することを目的に開学しました。そして2023年10月1日より、更なる飛躍を期して新キャンパスでの歩みを始めます。

本学は、開学以来、美術、工芸、デザインの「教育」と「研究」に努めるとともに、地域に根ざし、市民に開かれた大学をめざしてきました。その活動の一環として、教員研究発表展を開催し、教育者であり、同時に優れた美術家、工芸家、デザイナー、そして研究者である教員の研究成果を広く社会に公開しています。

こうした趣旨の展示会は1993年度に初めて行われ、1998年度以降は毎年の開催となりました。教員研究発表展は、本学の「教育」と「研究」の在り方を深く理解していただく貴重な機会です。また、「社会貢献」という大切な役割を果たすための出会いの場でもあります。この展示をご覧いただくことが新たな社会連携事業や共同研究のきっかけとなり、より一層社会から求められる大学となることを期待しています。

ここに、あらためて金沢市民の皆様の長年にわたるご支援とご理解に深く感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

金沢美術工芸大学 学長 山崎 剛

企画推進：金沢美術工芸大学教育研究センター

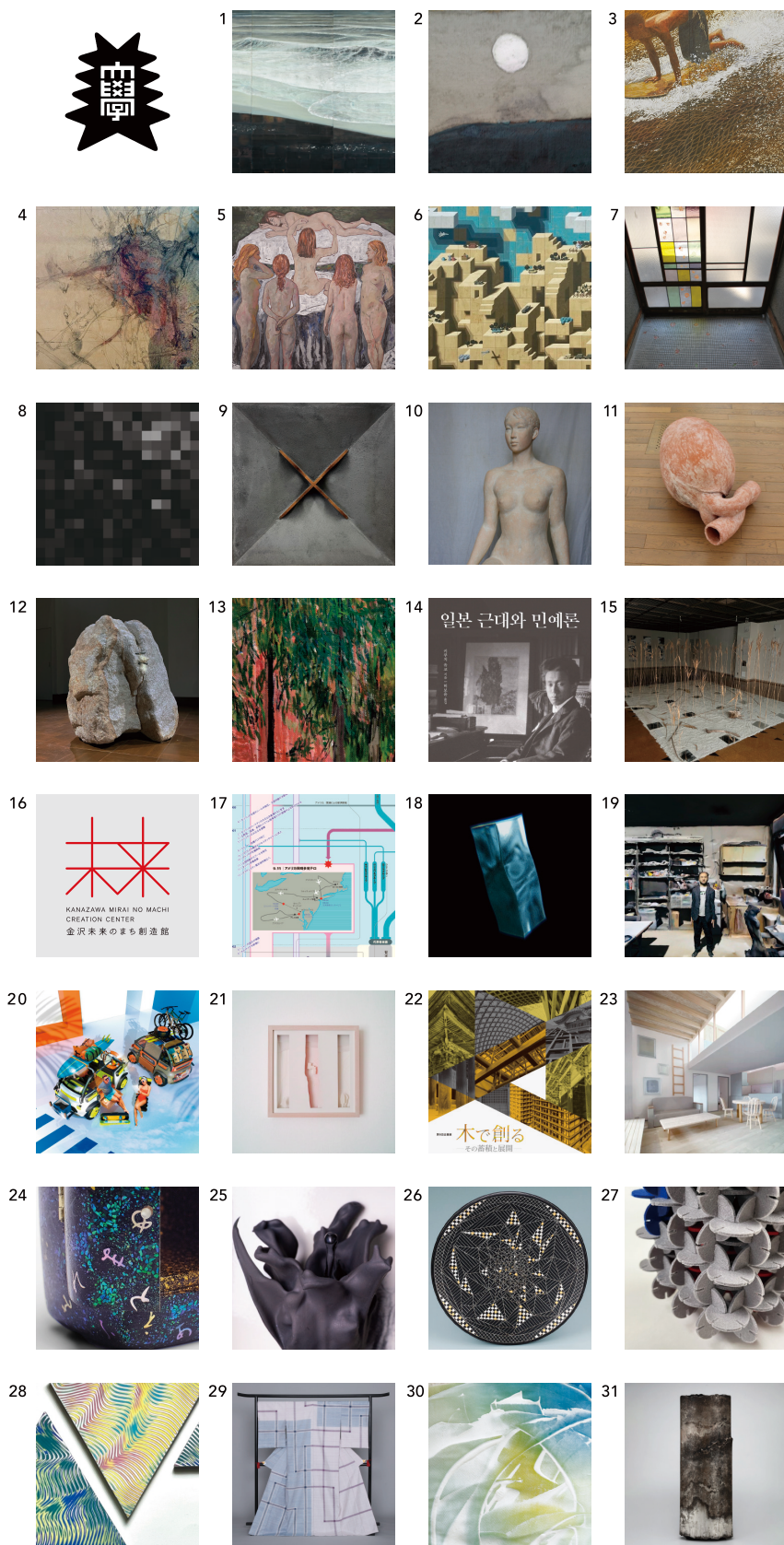
主催：金沢美術工芸大学

共催：金沢市

お問合せ：金沢美術工芸大学 076-262-3531

金沢美術工芸大学サイト

<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp>



1. 松崎十朗 (日本画)
2. 佐藤俊介 (日本画)
3. 荒木恵信 (日本画)
4. 石崎誠和 (日本画)
5. 三浦賢治 (油画)
6. 大森啓 (油画)
7. 高橋治希 (油画)
8. 鈴木浩之 (油画)
9. 岩崎純 (油画)
10. 石田陽介 (彫刻)
11. 土井宏二 (彫刻)
12. 芝山昌也 (彫刻)
13. 神谷佳男 (芸術学)
14. 菊池裕子 (芸術学)
15. よしだぎょうこ (芸術学)
16. 寺井剛敏 (視覚デザイン)
17. 坂野徹 (視覚デザイン)
18. 下浜臨太郎 (視覚デザイン)
19. 樺島脩 (視覚デザイン)
20. 河崎圭吾 (製品デザイン)・浅野隆 (製品デザイン)・荷方邦夫 (一般教育等)
21. 角谷修 (環境デザイン)
22. 畠野裕司 (環境デザイン)
23. 西本耕喜 (環境デザイン)
24. 山村慎哉 (工芸)
25. 山本健史 (工芸)
26. 原智 (工芸)
27. 大高亨 (工芸)
28. 池田田一 (工芸)
29. 足立真実 (工芸)
30. 加賀城健 (工芸)
31. 上田剛 (工芸)